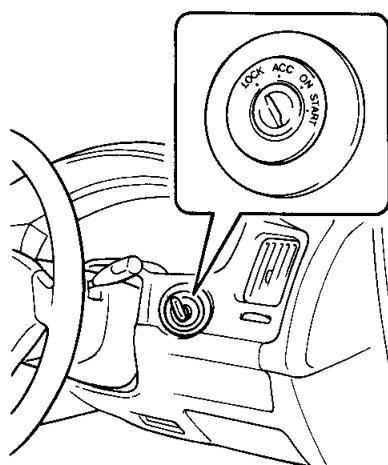


| | |
|------------------|----|
| エンジンスイッチ | 42 |
| エンジンのかけ方 | 43 |
| パーキング(駐車)ブレーキ | 43 |
| ホーン | 43 |
| マニュアルトランスミッション | 44 |
| オートマチックトランスミッション | 45 |

エンジンスイッチ

各位置の働き



LOCK
(ロック)

キーを抜き差しできる位置。
キーを抜くとハンドルがロックされます。

ACC
(アクセサリー)

エンジン停止時、次のものが使用できます。
オーディオ、シガレットライター、電動リモコンミラー

ON
(オン)

エンジン回転中の位置。

START
(スタート)

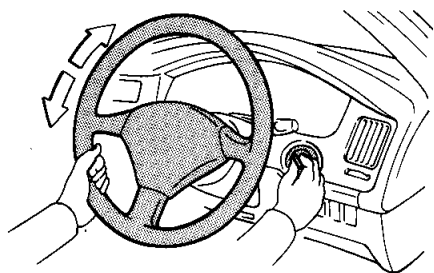
エンジンを始動する位置。



注意!

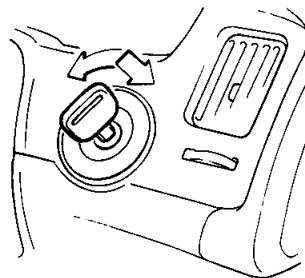
エンジン停止時はエンジンスイッチをLOCKにしてください。エンジンスイッチをONまたはACCのまま放置すると、バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。

LOCKからACCに回すとき



キーが回りにくいときは、ハンドルを軽く左右に動かしながらキーを回します。

ACCからLOCKに回すとき

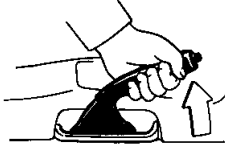


キーを押しながら回します。
オートマチック車は、チェンジレバーが●の位置にないと回せません。

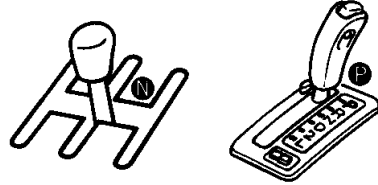
エンジンのかけ方

エンジンをかける前に

① パーキング(駐車)ブレーキをかけます。



② チェンジレバーを、マニュアル車は④、オートマチック車は⑤にします。



エンジンのかけ方

① エンジンスイッチをスタート位置に回しエンジンを始動します。
アクセルペダルを踏まずに行います。

② エンジンがかかったら、しばらく暖機運転をします。
暖機が終われば自動的にエンジン回転が下がります。

パーキング(駐車)ブレーキ



解除ボタン



注意! パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。


駐車するときは

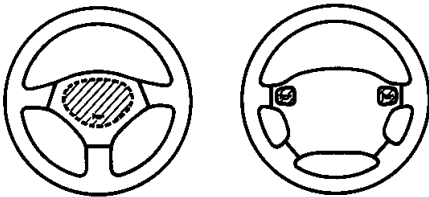
ボタンを押さずにレバーをいっぱいまで引きます。

もどすときは

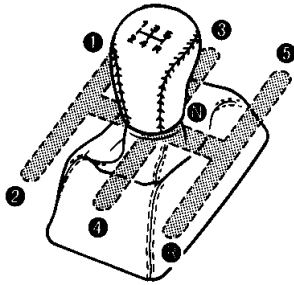
レバーを少し引き上げながらボタンを押さえて、もどします。

ホーン

 周辺部を押します。



マニュアルトランスミッション



⑤に入れるときは

⑤→①へは直接入れることができません。いったん⑤にしてから①へいれます。

駐車するときは

パーキング(駐車)ブレーキをかけ、チェンジレバーを①(1速)または⑤(後退)の位置にします。

(単位: km/h)

| エンジン型式 | 3S-GTE | 3S-GE |
|--------|--------|-------|
| 1速 | 45 | 50 |
| 2速 | 80 | 90 |
| 3速 | 120 | 130 |
| 4速 | 160 | 170 |

各シフト位置での速度限界

エンジンを過回転させないために、各シフト位置での速度が右表の数値をこえないようにしてください。

運転装置の使い方

オートマチックトランスミッション(シフトロックシステム付)

(14ページの「オートマチック車の正しい運転のしかた」もあわせてお読みください。)

名称と働き

P パーキング

駐車およびエンジン始動

車輪が固定されます。駐車の際は必ず①にしてください。
②でのみエンジンスイッチからキーが抜けます。

R リバース

後退

ブザーが鳴り③にあることを運転者に知らせます。

N ニュートラル

動力が伝わらない状態

④でもエンジンは始動できますが、安全のため⑤で行ってください。

D ドライブ

通常走行

スピードに応じてギヤが自動的に切り替わります。

2 セカンド

下り坂走行

エンジンブレーキが必要なときに使います。

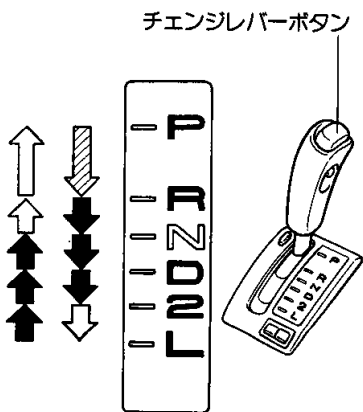
L ロ ー

急な下り坂走行

強力なエンジンブレーキが必要なときに使います。

運転装置の使い方

チェンジレバーの動かし方



➡ は、チェンジレバーボタンを押さずに操作します。



➡の操作はレバーボタンを押さずに操作してください。いつもレバーボタンを押して操作していると意に反して①、②または③にいれてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

➡ は、チェンジレバーボタンを押して操作します。

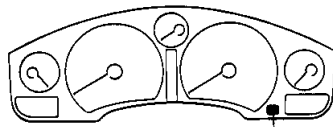
➡ は、ブレーキペダルを踏んだまま、チェンジレバーボタンを押して操作します。



ちよつとー

- エンジンスイッチがACCまたはLOCKのときは、ブレーキペダルを踏んでも②からレバー操作できません。
- ②からレバー操作するときに、チェンジレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏むと操作できないことがあります。先にブレーキペダルを踏み操作してください。

オーバードライブ(O/D)スイッチ



スイッチを押すごとにONとOFFに切り替わります。

通常走行

スイッチをONにします。

- の位置で走行中、一定速度以上で4速ギヤにはいり、燃費性能と静粛性を高めます。

坂道走行

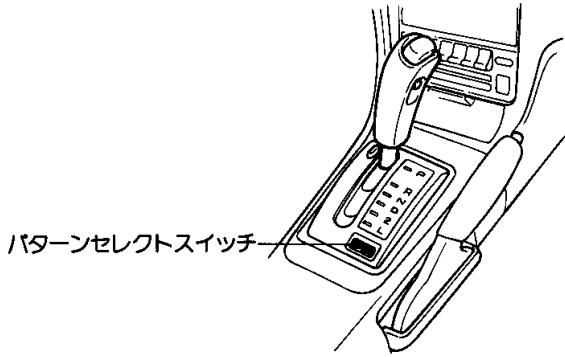
スイッチをOFFにします。

- 下り坂では軽いエンジブレーキが得られます。
- 上り坂では変速回数の少ないためらかな走行ができます。

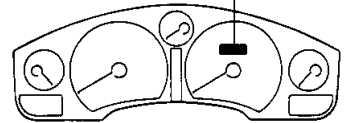
| | スイッチの状態 | 表示灯 |
|-----|---------|---------------------|
| ON | | O/D OFF (消灯) |
| OFF | | O/D OFF (点灯) |

ECT-Sパターンセレクトスイッチ

走行・使用条件にあわせて、走行パターンを選択できます。



ECT-S/パターン表示灯



| 走行パターン | エコノミー | パワー | マニュアル |
|---------|--|--|---|
| スイッチの状態 | | | |
| パターン表示灯 | | | |
| 特長 | <ul style="list-style-type: none"> ●燃費のよい経済的な走行に適します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●パワフルな運転や山間地での運転などに適します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●②の位置にすると2速に固定され、雪道などすべりやすい路面での発進に適します。 ●●で発進し、②、●へと手動の操作で運転するのに適します。 ●市街地を●で走行中、ギヤの切り替わりが気になるときは、このパターンにするとギヤの切り替わる回数が少なくなります。 |

同一スイッチを再度押すと設定パターンは解除され、エコノミーパターンになります。

△ 走行中オーバードライブOFF表示灯が点滅したときは装置の異常が考えられますので、トヨタ販売店で点検処置を受けてください。